

先生各位

新規および検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

このたび、尿中硫酸抱合型胆汁酸検査におきまして、「新生児」と「成人」それぞれにコードを設定いたしましたのでご案内を申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《新規開始・変更日》 平成 17 年 4 月 25 日(月) 受付分より

《変更内容》

	新 規	変 更 後	変 更 前
検査項目名称	尿中硫酸抱合型胆汁酸 (USBA)		尿中硫酸抱合型胆汁酸 (USBA)
	<u>成人</u>	新生児	
検査コード	<u>6208</u>	0715	0715
基準値	8.00 $\mu\text{mol} / \text{g} \cdot \text{CRE}$ 以下	5.00 $\mu\text{mol} / \text{l}$ 以下 <u>55.00 $\mu\text{mol} / \text{g} \cdot \text{CRE}$ 以下</u>	新生児： 5.00 $\mu\text{mol} / \text{l}$ 以下 成人： 8.00 $\mu\text{mol} / \text{g} \cdot \text{CRE}$ 以下

その他の検査内容に変更はございません。

(総合検査案内 p.11)

《変更理由》

尿中硫酸抱合型胆汁酸検査では、新生児と成人の基準値を併記しており結果のご判断がしにくい報告形態であったため、成人用のコード(6208)を新たに設定し、従来コード(0715)は、新生児用として使い分けが出来るようにいたしました。

併せて、新生児の基準値にもクレアチニン補正值の設定を行いました。